

各位

神戸市教育委員会事務局
学校環境整備課

竜が台中学校区(竜が台小・菅の台小・竜が台中)における小規模校対策(学校規模適正化)
～第3回説明会～実施結果のご報告

平素は神戸市の教育行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、竜が台中学校区においては、小規模校対策に関して子供たちの教育環境の向上の観点から、これまでも保護者や地域の皆様を対象に説明会を開催し、意見交換を行って参りました。

このたび、下記のとおり3回目となる説明会を行いましたので、その結果をご報告いたします。

＜記＞

1. 第3回説明会日程及び場所 (いずれも説明内容は同じ)

日程(全4回)		場所
令和7年9月4日(木)	9:30～・13:00～	菅の台小学校
令和7年9月5日(金)	19:00～	竜が台小学校
令和7年9月6日(土)	10:00～	竜が台中学校

2. 対象

- 竜が台小学校・菅の台小学校・竜が台中学校にお子さまが在籍している保護者
- 今後、竜が台小学校・菅の台小学校にお子さまが入学予定の保護者
- 地域の方

3. 説明会の主な内容

- 竜が台中学校区(竜が台小・菅の台小・竜が台中)で神戸市教育委員会が考える取り組み案
- 義務教育学校の事例紹介
- (仮)今後のスケジュール(案)

4. 出席者数

- 合計 84人 (全4回の延べ人数)

5. 主なご質問・ご意見

紙面の関係上、説明会当日にいただいた主なご質問、ご意見を掲載しています。ご了承ください。

(1)学校規模適正化の取り組みに関すること

ご意見・ご質問	神戸市教育委員会より
・義務教育学校へ移行するということは決定しているのでしょうか。校区変更や小学校同士の統合、中学校同士の統合は検討できないのでしょうか。	・校区変更や学校統合の案については、これまでの説明会でも意見交換を行っています。 ・周辺の小中学校も既に小規模校又は今後小規模校になる恐れがあり、校区変更は望ましくないと考えています。 ・小学校同士の統合だけでは中学校の小規模校の課題は解消されず、また、中学校を統合するとなれば校区が相当広くなり、通学への支障などが予測されます。 ・上記を踏まえ、前回の説明会で、一つの案として義務教育学校への移行案を説明しました。

(2)通学の安全性に関すること

ご意見・ご質問	神戸市教育委員会より
・竜が丘公園から中学校に向かう階段付近は木が生い茂っており防犯上安全とは言えません。木を伐採したり、防犯カメラを設置したりする必要があると思います。	・現時点でも中学生が通学に使用している箇所なので、学校規模適正化の取り組みに関わらず関係部署と情報共有していきたいと思います。
・竜が台中学校の場所で義務教育学校へ移行した場合、通学距離が増える子供がいると思いますが、スクールバスや集団登校などの対策を検討しているのですか。	・神戸市では通学距離が小学生は2kmを、中学生は3kmを超えた場合、公共交通機関を利用して通学するための費用を支援しています。仮に竜が台中学校で義務教育学校に移行した場合、この範囲内に収まりますので通学費支援やスクールバスの運行は考えていません。集団登校については、保護者や地域の方の協力を得て行うという方法は考えられます。方針が決まった後に通学路の安全性も含めて検討をしたいと思います。

(3)義務教育学校のメリットやデメリットに関すること

ご意見・ご質問	神戸市教育委員会より
・義務教育学校には良さや課題があると思います。もう少し詳しく教えて欲しいです。	・義務教育学校の良さの一例として、義務教育9年間を通した系統的な学びを行うことができるということや、縦の交流を生かした自己有用感や自己肯定感の向上などという点が挙げられます。課題の一例として、9年間のカリキュラムを作成するための教員の負担や、子供たちの人間関係が固定化しないような教育の実施という点が挙げられます。次回、詳しく説明をしたいと思います。
・異学年交流を行うことは良いことだと思います。ただ、小学生と中学生が同じ場所で生活することで怪我をしたり、小学生に悪影響を及ぼしたりしないか心配です。	・他都市の義務教育学校の視察を行った際、異学年交流の良さについてたくさん伺いました。次回の説明会で紹介できればと思います。また、今後、方針が決まりましたら運動場での活動場所や、異学年交流を含めた小中学生の教育活動のあり方について検討をしたいと思います。なお、校舎改修の際にも小学生が安心・安全に学べる環境整備に努めます。
・小学生と中学生が一緒に行事を行うとすれば、中学生が我慢するということになりませんか。	・運動会や体育祭、音楽会などの行事について、必ずしも一緒に行わなければならないというものではありません。それぞれの学年の発達段階に応じた内容となるよう、今後、方針が決まりましたら検討をしたいと思います。

(4)学校運営に関すること

ご意見・ご質問	神戸市教育委員会より
・義務教育学校へ移行した場合、配属される教員は全員、小学校と中学校の免許を保有しているのですか。	・文部科学省では、義務教育学校に配置される教員は原則として小学校・中学校の免許状を併有していることが望ましいとされています。ただし、当面の間はいずれかの免許状しか保有していない場合でも配置は可能とされています。他校の実態は、小学校・中学校それぞれの免許状をもった教員が配置されています。
・義務教育学校へ移行したら、今の教職員は全員異動になるのですか。	・通常の人事異動と同様、異動する教員もいれば、そうでない教員もいます。
・PTAはどうなるのですか。また、制服はいつから着用するのでしょうか。	・PTAのあり方や、制服の着用について決まったものはありません。方針が決まりましたら、今後検討していきたいと思います。
・これまで少人数の生活に慣れているので、児童数が増えることが心配です。教員のフォローを充実してもらえるとありがたいです。	・義務教育学校への移行が決定した場合、事前に児童生徒の交流を図っていきます。また、教職員全員で子供たちを見守っていきます。
・4－3－2制や6－3制という学年の区切りはいつ決まるのですか。	・今後、方針が決まりましたら、学年の区切りについて検討を行っていきます。
・4－3－2制にした場合、5～7年生の授業は中学校の先生が行うのですか。	・多くの義務教育学校では、5・6年生については小学校籍及び中学校籍の教員が連携して授業を進めています。ただ、指導方法に決まりはありませんので、今後検討をしていきます。
・給食について、小学校では自校調理を、中学校では配送をしていると思います。仮に義務教育学校へ移行した場合は、どのようになるのでしょうか。	・今後、方針が決まりましたら検討を行います。

(5)施設整備に関すること

ご意見・ご質問	神戸市教育委員会より
・多目的室を設けるなど、余裕ある教室配置にしたいです。	・子供たちの学習環境を考慮した上で、今後、検討を行いたいと思います。
・教員の目が行き届かないところでトラブルが起きないか心配です。義務教育学校へ移行した場合、校内に防犯カメラを設置することは可能ですか。	・現在、学校に設置されている防犯カメラは外部からの不審者に対応する目的で設置されています。子供たちのプライバシー保護の観点から、校内に防犯カメラを設置することは難しいと考えます。子供たちの間でトラブルが起きないよう、多くの教職員が関わるなど未然防止を図っていききたいと思います。

・現在、竜が台中学校で工事が行われていますが、これは義務教育学校へ向けた工事をしているのですか。	・現在行っている工事は大規模改修工事の一環で外壁の補強を行っているものです。学校規模適正化とは関係ありません。
・義務教育学校へ移行した場合に中学校の改修を行うのであれば、その期間、中学生はどちらかの小学校に移動して学習を行うのですか。	・義務教育学校に移行が決まった後、どのような施設整備が必要か検討を行います。子供たちの学習環境に極力影響がないように、小学校の校舎に移動せずに済む方法を検討していきたいと思います。
・小学校にある遊具は、義務教育学校に移行しても設置されるのでしょうか。	・中学校で義務教育学校に移行した場合、小学校の設置基準に照らし、必要な遊具は設置する予定です。
・図書館などの特別教室は、小学生用と中学生用と別々に設置される予定ですか。	・使用用途や広さによって、別々にするか共用にするか、今後、方針が決まりましたら検討を行います。

(6)スケジュールに関すること

ご意見・ご質問	神戸市教育委員会より
・今回、仮に義務教育学校へ移行するとしたら2031年度(令和13年度)ごろに施設一体化として開校するというのを聞きました。開校が延期するという可能性はあるのでしょうか。	・これまでの説明会で「今後のスケジュールを教えて欲しい」というご意見が多かったため、今回、仮に義務教育学校へ移行する場合の例として、説明をさせていただきました。今後、方針が決まり、どのような施設整備を行うかなど検討を行った上でスケジュールが決まっていきます。

(7)その他のご意見

・義務教育学校に通っている子供たちや保護者の感想を聞きたいです。
・神戸市教育委員会では、なぜ義務教育学校への移行を考えているのですか。
・義務教育学校をこの地域の魅力としていきたいです。地域も関わって、魅力ある授業づくりへの応援をしたいと思います。
・少しでも早く一体化してクラス分けができたり、異学年交流を行ったりして欲しいです。
・小学校は防災の拠点でもあるので、今後、どのようにするか検討をする必要があると思います。

※上記以外にも様々なご意見を頂戴しています。ありがとうございました。今後の参考とさせていただきます。

○12月ごろに第4回の説明会を予定しています。日時等、詳細については、後日お知らせします。

○内容(予定)

1. 竜が台地域、菅の台地域における学校規模適正化に関する神戸市教育委員会の考え
 - ・これまでの話し合いの内容を踏まえて説明を行います。
2. 小中一貫教育、義務教育学校の良さや課題
 - ・神戸市の2校や他都市の義務教育学校の事例をもとに説明を行います。

【お問い合わせ先】

神戸市教育委員会事務局学校環境整備課 整備推進担当(計画)

E-mail:edu-keikaku@city.kobe.lg.jp

